

6月議会 総括質問 (菅井 巖議員)

アベノミクスの転換こそ必要 TPP批准しないよう政府に求めるべき



鶴岡市議会6月定例会が14日開会され、日本共産党鶴岡市議団を代表して菅井巖議員が総括質問をおこないました。

鶴岡市議会6月定例会が14日開会され、日本共産党鶴岡市議団を代表して菅井巖議員が総括質問をおこないました。

菅井議員は初めに、アベノミクスの失敗を指摘し、経済政策について質しました。

「市長説明にある地域内の雇用や経済情勢よりも、より深いところで、いま市民の暮らしに消費税増税の影響、貧困と格差拡大が広がっていると認識しなければならぬ。」

政府の消費税増税は再延期でなく断念すべ

きで、税金は応能負担原則に基づき大企業や富裕層に能力に応じた負担を求めるべきだ。税金の使い道は、子どもの医療費無料化や介護福祉・保育施設の充実、福祉労働者の処遇改善など、医療・福祉・子育て・教育などに向けてのべきだ。

そして雇用ルールを守らせ、働く労働者の賃金アップを実現させ、貧困と格差を拡大する「アベノミクス」の転換こそ必要と考えるがどうか。

今年度から活用条件の広がった住宅リフォーム制度は地域内経済循環に大いに貢献し、市民や工事を行う地元業者関係者からも喜ばれている制度だ。

今後これら経験を活かし発展させ、全国的にも広がっている商店などのリフォーム制度などにつなげ、地域経

済を後押ししてゆくべきと考えるがどうか。」

TPP前提「攻めの農業」で守られるか

次に農業政策について、安倍政権の国会決議を踏みにじったTPP協定の署名を取り上げ、「TPPを前提とした国の勧める『攻めの農業』と対策で鶴岡の農業が本当に守られるのか」と問いかけ、市長に「政府に対して改めて批准しないように求めるべきだ」と質しました。

老朽化にともなうコミセンの抜本的な改修、改築などについて取り上げ、「暖房設備の故障・廃止、ホールの床板の破損やゆがみによる活動への支障、トイレの洋式化など、施設改修、改築の要望が多く寄せられている。年次計画はどう考えているか」と求めました。

学校跡地の活用について「地域住民に苦渋の決断を迫った学校統合は、現実に地域コミュニティを崩壊させている」と指摘し、学校



「舟山やすえさんと語るつどい」が12日西郷地区で開かれ、115人が参加。舟山氏は、「野党+県民の共闘の声が後押しした」とし、TPP、安保法制、アベノミクスなど安倍暴走政治の対案について縦横に語りました。

舟山やすえ勝利 総決起集会

6月30日(木)18時30分
鶴岡第一ホテル 鳳凰の間

鶴岡・田川地区の舟山やすえさんを励ます総決起集会が次の通り行われます。後援会員、支持者など誘い合ってください。



世界遺産の富岡製糸場は、富岡市に土地は有償で、建物は無償譲渡となっています。

最後に、連日の県内でのクマ出没報道を取り上げ、「危機管理対策はどのようになっていくのか。また、現在の市のホームページには情報が載っていないが、市民への緊急情報や注意喚起を呼びかけてゆくべきだ」と求めました。

(市長答弁は次号)

大山に障害者就労作業所 トイレットパーパー工場竣工

社会福祉法人月山福祉会(石川一郎理事長)が大山工業団地内に障害者の作業所施設として建設していたトイレットパーパー製造工場が竣工し、8日、見学



工場では、製紙工場から古新聞等の雑古紙100%の原資を購入し、専用の巻き取り・裁断の製造機械でトイレットパーパーを製造します。祝う会には、来賓として関徹県議、菅井巖市議も出席し紹介されました。

【寄稿】生協共立社「こくぶ協 同の苑」開設に思いを寄せて

家中新町 田村謙士



このたび、生協共立社の共同墓地・納骨堂「こくぶ協同の苑」開設式典に出席させていただきました。

式典は、和尚様の説

経で厳粛に執り行われ、関係者のテープカットで開堂されました。すぐに納骨堂内を見せて頂きました。

生協での東北初の納骨堂の開設という事で多くのマスコミの取材もあって当日のテレビで報道されました。「こくぶ協同の苑」

の案内には「遺骨を、希望の期間納骨堂内に安置して、期間満了後敷地内の合祀塔に移して埋葬します。合祀された後の費用は発生せず、継承者の負担はあ

りません」。また、「この施設は生協が所有する協同のお墓のため、宗教・宗派の制約はありません」とあります。なんの心配もなくここに納骨してもらえると安心しました。

後日、親しい友人から笑いながら「間に合っただけ良かったのー」と声をかけられました。共立社の役員のみ

なさんの取り組みで、難しい問題を解決して開設していただいたことに深く感謝します。

「こくぶ協同の苑」の開設への思いはこれに尽きるのですが、共立社に協同墓地開設のお願いをした経過についても簡単に述べたいと思います。

「庄内に協同墓地をつくる会準備会」の取り組み

2009年、山形県

下水道課入札結果 () 内は予定価格

6月9日入札分	・ 市集落排水事業 羽黒中央地区農業集落排水処理施設建築仕上
・ 外構工事 (羽黒町狩谷野目地内)	(株)佐藤工務 45,400,000円 (46,071,000円) 工期~9/30 (落札率98.5%)
6月8日入札分	・ 市公共下水道事業 汚水210095~NC33号新設工事 (馬町地内ほか)
(株)三浦土建 70,800,000円 (73,099,000円) 工期~29/1/27 (落札率96.9%)	

藤島庁舎入札結果 () 内は予定価格

6月9日入札分	・ 藤島庁舎パッケージエアコン(1階南棟)改修工事
(株)アクアプラス 6,850,000円 (7,030,000円) 工期~8/5 (落札率97.4%)	

管理課入札結果 () 内は予定価格

6月9日入札分	・ 市立豊浦中学校体育館照明設備耐震化工事
(有)新興電気設備 9,000,000円 (9,390,000円) 工期~9/16 (落札率95.8%)	
・ 市立豊浦中学校体育館天井等撤去工事	鶴岡建設(株) 18,400,000円 (18,680,000円) 工期~9/16 (落札率98.5%)

建築課入札結果 () 内は予定価格

6月9日入札分	・ 平成28年度鶴岡市本庁舎消雪設備改修工事
森建設工業(株) 38,800,000円 (40,170,000円) 工期~12/15 (落札率96.6%)	

南部建設事務室入札結果 () 内は予定価格

6月9日入札分	・ 市道下田沢大平線上ノ山橋架替工事 (下田沢地内)
上野土木建設(株) 8,500,000円 (8,655,000円) 工期~9/30 (落札率98.2%)	

宗教者平和協議会の「葬送を考えるシンポジウム」で、協同の墓地を欲しいとの声をきっかけに、12年2月「つくる会準備会」が組織

され、先進事例「年金者組合共同墓地つくば紫峰の郷」の見学、現地霊園「櫛引町御霊神社外市内寺院」の視察など自力での協同墓地作りの検討を進めました。

話し合いの中から地元

力をお願いすることも

必要だとの提案で、8月「庄内まちづくり事業協同組合虹」に申し入れをしました。

この組織は、共立社の松本理事長さんが理事長を兼務しておられ、事業協同組合として、法令上墓地の開設はできないことが明らかになりました。

生協法では可能とのこと、共立社理事長会として、組合員の要求があれば前向きに取り組むとの回答をいただきました。

改めて10月、共立社にお願いの申し入れを行いました。

12月、共立社理事長会として、協同墓地開設

の方針を決定したとお知らせをいただきました。

13年6月「準備会」を解散しました。「準備会」の取り組みで、山大名誉教授大高全洋先生、元櫛引町議会議員芳賀俊之氏、山形県高齢協理事長菅原文男氏の助言協力を頂きました。

墓地の開設という法令の制約を生協法では認められていたこと、特別な条件での用地の確保が出来たこと、建設、資金調達の力量など、改めて共立社の4年間の粘り強い取り組みで開設していただいたことに厚く御礼申し上げます。

高校生と県議の意見交換

県議会は、18才選挙権の開始に際して、高校・大学などと意見交換会をおこなうことになり、私は、6月14日におこなわれた山形市立山形商業高校の生徒との会に参加しました(選挙区以外の学校に参加する取り決め)。議員が5人、生徒が14人でした。

生徒からの質問に議員が答える形で進められましたが「政治に関心が無いのに18才選挙権になったのはなぜか」「どうして若者の投票率が低いのか」「税金は何に使われているか」等々活発な質問が出てきました。「議員はみずから

の主義主張は述べない」という取り決めになっていたのですが、「議員さんは自分たちに何を訴えたいか」という質問が出ました。

そこで私は、奨学金のこと、消費税のこと、平和のことなどを挙げ、「それぞれ政党・候補者で違う意見がある。そこを良く見て、考えて欲しい」と回答しました。

若者の要求と関心に沿った発信を政党・政治家の側が探究・努力していかなければならないし、それができれば、若者は決して無関心ではないだろうと感じました。

(県議 関 徹)

戦争法廃止一斉 スタンディング

6月19日(日)

- 15:00 八文字屋前
- 15:30 鶴岡市役所前
- 16:00 パル前

戦争法が強行された19日に廃止を求める一斉スタンディングを行います。のぼり、横断幕、プラカードを持って参加しましょう。